

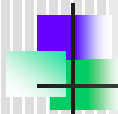


～ 第6回 XMLコンソーシアムWeek ～  
Webサービス実証部会  
WebOSが造る次世代アプリケーション基盤  
**WebOSのメリット**

2007年5月22日

キヤノンソフト情報システム株式会社  
(旧社名: 蝶理情報システム株式会社)

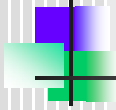
上村 準也



## WebOSのメリット



- システム構築の方法として
  - 運用
  - 負荷
  
- 比較対象
  - クライアントを集約したシステム
  - アプリケーションを集約システム

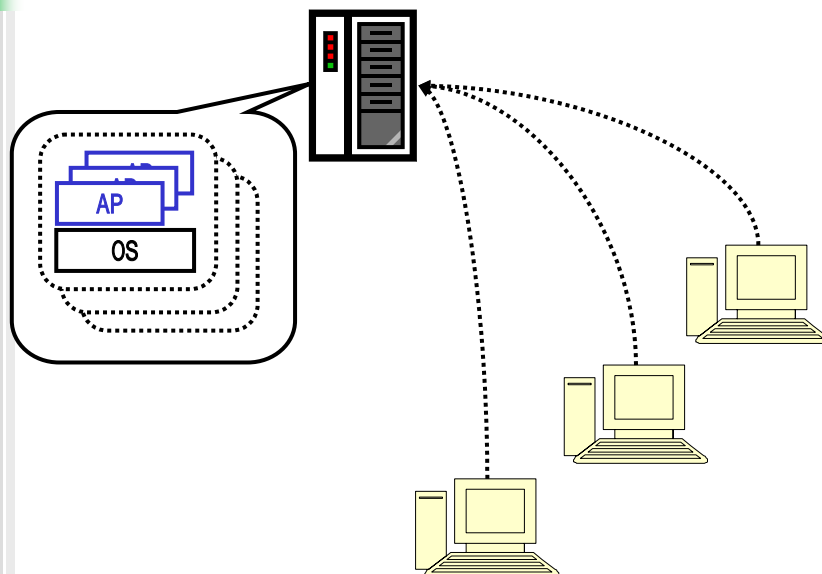


- Webアプリケーションとしてのメリット
  - データとコードをサーバで集中管理
  - クライアントではブラウザが動けば良い
- よくあるポイント
  - 大切なデータをサーバに置いて守る
  - 新しいコードの配布が簡単に行える
  - クライアントの管理コストをおさえる



- デスクトップ風のUIにより
  - エンドユーザに対して「慣れ」が期待できる
  - アプリケーションを追加 / 削除するイメージ
  - アプリケーションのより良い共通化
  - シングルサインオンの代用
- デスクトップ風UIは必須ではない...
  - 見た目が違うだけで単なるポータルサイト?
  - クライアント側がマッシュアップのポイント
  - iGoogleでほぼ目的が達成されている感も...

## クライアントを集約したシステム



Copyright © XMLコンソーシアム 2007 All rights reserved.

5

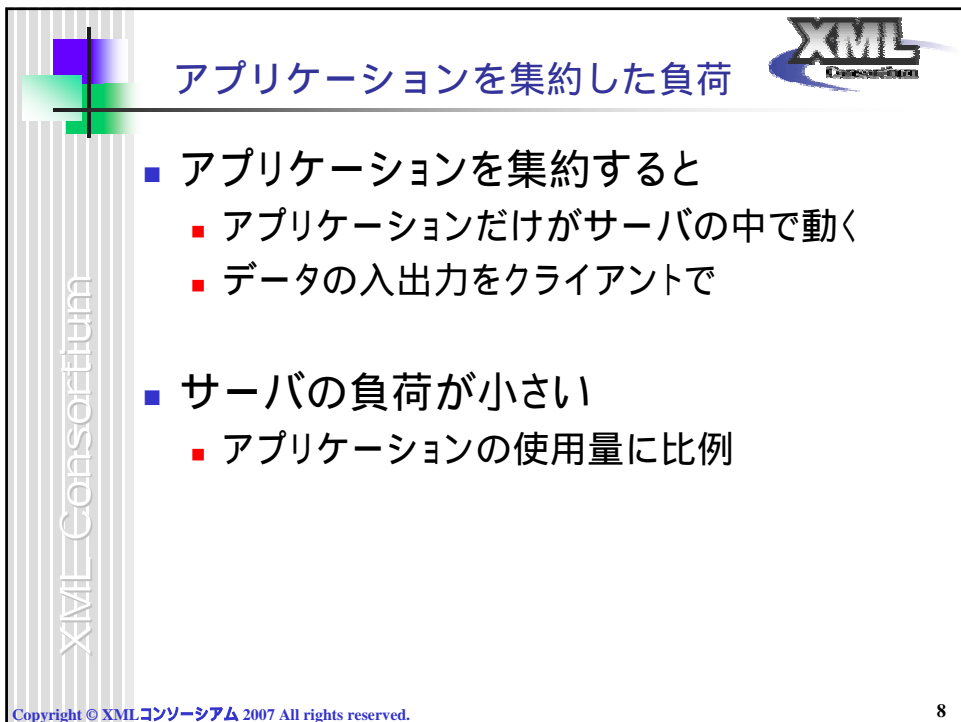
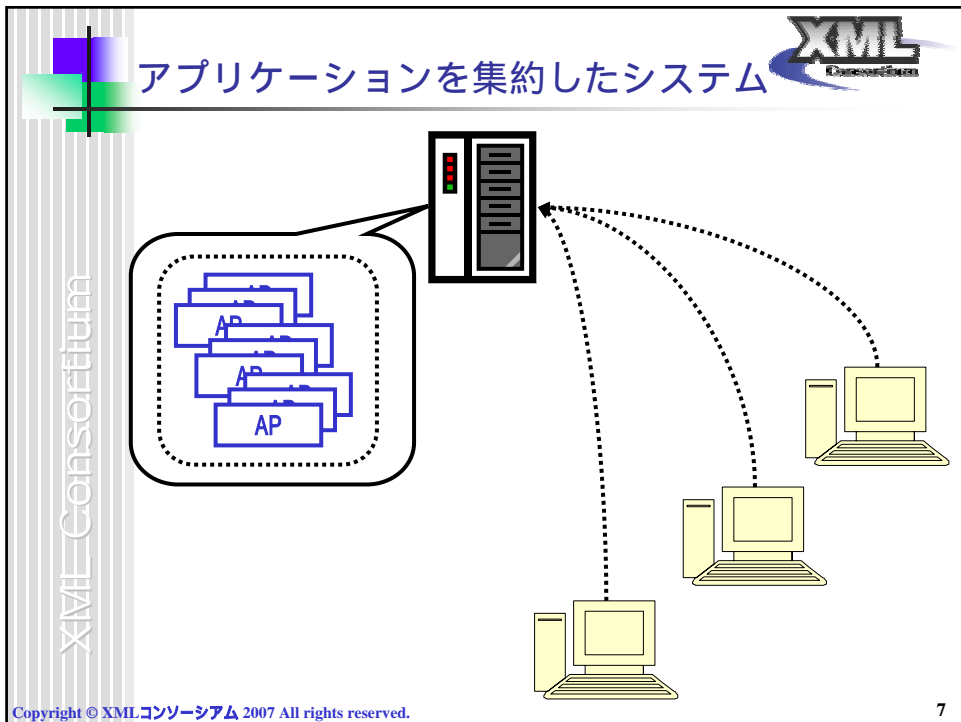
## クライアントを集約した負荷

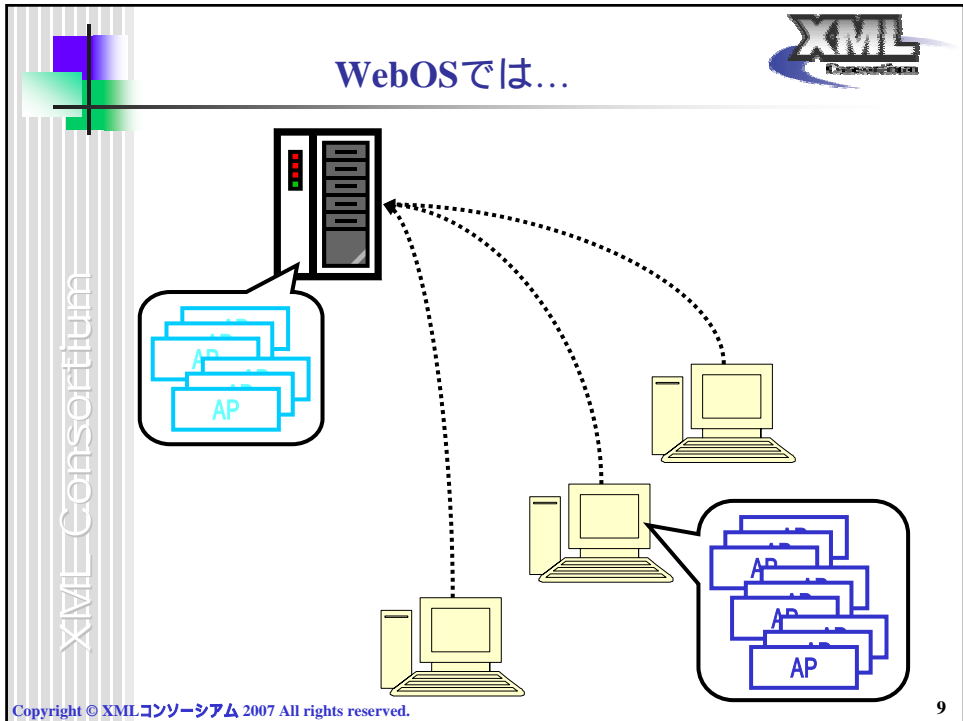


- クライアントを集約すると
  - すべてがサーバの中で動く
  - 入出力装置としてクライアントを使う
- サーバの負荷が大きい
  - クライアントの台数に比例
  - 仮想化のオーバーヘッドも

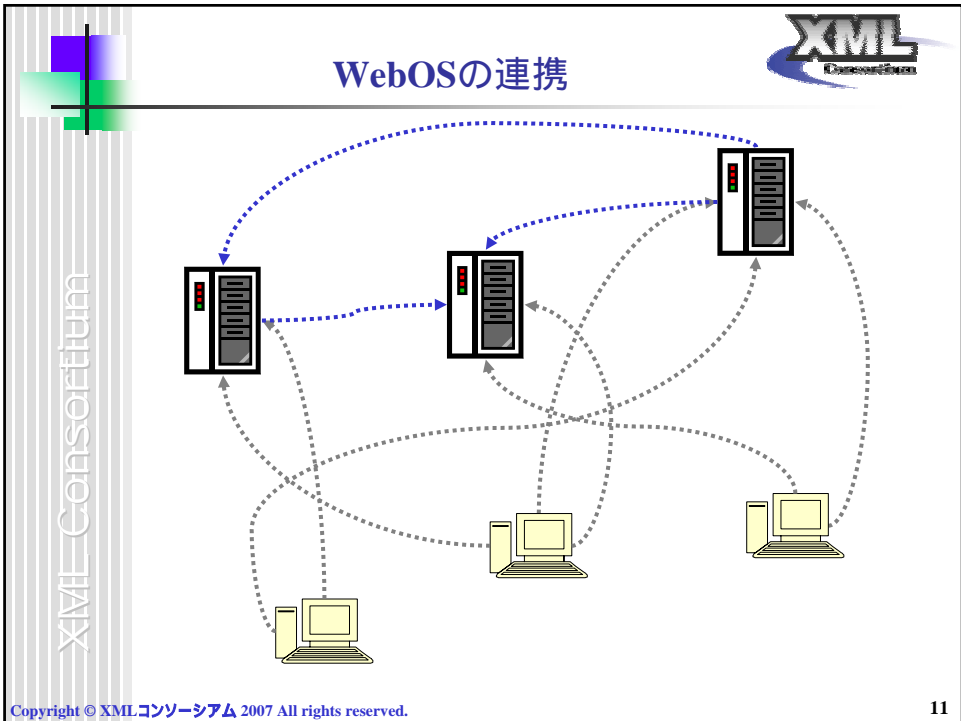
Copyright © XMLコンソーシアム 2007 All rights reserved.

6





- ## WebOSの負荷
- WebOSのシステム構成では
    - アプリケーションを集約した場合に準じる
    - もっとクライアントの資源を使う
  - サーバの負荷がさらに小さい
    - サーバでしかできない処理の分だけ
    - クライアントでアプリケーション間の連携も
- XML Consortium
- Copyright © XML Consortium 2007 All rights reserved.
- 10



- ## WebOSの負荷
- 
- XML Consortium**
- XML Consortium
- WebOS間の連携により
    - サーバとクライアントの関係がN:Nに
    - 負荷が**機能的に**分散
    - ネットワークの負荷は大きく
- Copyright © XMLコンソーシアム 2007 All rights reserved. 12



## WebOSを使う



- Webアプリケーションが使われている業務システムでは...
  - 同じように適用できる
  - 規模が大きくなっていくシステムで、クライアントのリソースも使い負荷を減らす
- デスクトップ風UIではなく設計思想として
  - 効率の良い業務システムを作る
  - Webアプリケーション全体がこのような考え方にシフトしていく



## WebOSの設計思想



- ネットワークのサービスを積極的に使うが、クライアントでできることは、できる限りクライアントで
- サービスのマッシュアップ・ポイントはサーバではなくクライアントに